

お知らせ

12月15日(木)は、南部ブロック書記局研修会のため、支部事務所を1日閉鎖しますので、ご了承下さい。
11月1日現在組合員数…2,070名

発行所
東京土建一般労働組合
南部ブロック会議
品川区戸越5-18-2
☎(3783)0471
代表者 井澤典一
定価 1部 50円
(購読料は組合費に含まれています)

建設なんび

パートナーシップ協約書9社と締結!

《地元建設四組合共闘・秋の現場宣伝行動》

継続してきた取り組みが実を結ぶ

賃金対策部長 松井 広仲



松井さん(豊越)

ロノウイルス感染症予防対策について②全国労働衛生週間にあたって、現場の労働安全衛生対策について③建設産業の健全な発展に向けた共

いて④建設共加入促進について⑤公共工事設計労務単価引き上げ・建設労働者の処遇改善・担い手確保について⑥建設産業の健全な発展に向けた共

10月6日(木)、A班・東京建設2名、南部建設2名、全建総連から長谷部賃金対策部長の合計5名、B班・建設ユニオン2名、東京土建4名、東京都連から藤田賃金対策担当書記の合計7名の2班で、「全国労働衛生週間」に合わせ、現場訪問行動を行いました。
各班、公共工事1件、民間工事4件の計5件を訪問することができました。
懇談内容は、①新型コ



現場事務所での懇談の様子

努力は必ず報われる

秋の拡大月間を終えて

組織部長 小林 勇



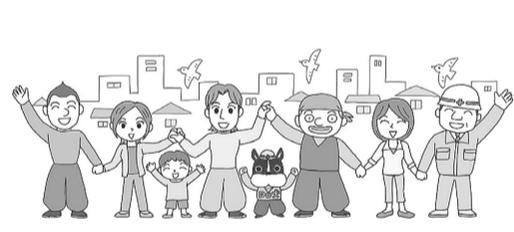
小林さん(大井)

Tシャツの季節から、長袖の季節まで、二ヶ月以上に渡る「秋の拡大月間」にご奮闘・ご協力頂

この月間を振り返りま

き、誠にありがとうございました。残念ながら、本部目標である75名に届きませんでした。豊越分会・旗中分会が節目目標を達成する等、支部全体で37名の新しい仲間を迎えることができました。

取り組みを進めました。コロナ禍3年の中で最も積極的に行動に取り組みましたが、拡大成果は思いうるやうに上がらず、大変苦戦を強いられた分会が多くありました。



厳しい結果となってしまいました。努力は必ず報われます。最後に、この長い秋の戦いが終わった後で大変恐縮ですが、いつでも心の片隅に、「組合員を1人増やす」ことを置いて頂き、諦めず、残り2ヶ



大井町駅駅前



戸越銀座駅前



五反田駅前



富彌さん(豊)

税金経営対策部長 富彌 良則

インボイス制度導入(来年年10月)まで1年を切った10月24日、「消費

月余り、私達が「今できること」をやり切りました。

参加者は全体52名(組合員44名・主婦の会9名・書記6名)で署名は49筆・チラシ入りティッシュ3,000個を配布し

座席・青物横丁駅・五反田駅)でハンドマイク宣伝、署名活動、チラシとティッシュ配布を行いました。

当日は、午後6〜7時と夕方の時間で、秋の拡大月間中、10月として4駅頭での宣伝となりまして、参加された組合員・主婦の会の皆さん、準備された書記局の皆さん、お疲れ様でした。

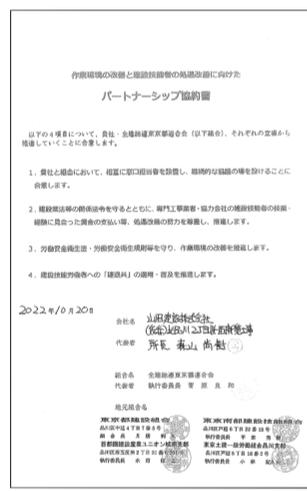
「消費税減税・インボイス制度導入反対」と「インボイス制度導入反対」の名目で「東京土建全都いっせい駅頭宣伝」が取り組まれ、品川支部でも4駅頭(大井町駅・戸越銀座



青物横丁駅前

消費税減税・インボイス制度導入反対

10・24 駅頭宣伝



パートナーシップ協約書



地元四組合共闘でいざ出発

当日は、時折小雨が降る中での行動となりました。全て現場(現場事務所)で懇談する事が出来た。以前と比べると、かなり丁寧な扱いを受け、飲み物を用意し

て頂いた現場もありました。これまで取り組みを継続してきた成果と感謝です。サインをして頂くパートナーシップ協約書も以前は拒否されたり、本社に確認してから受けたいと思

建前

7月の暑い日。外壁タイルの保護剤塗布工事の前段階である薬剤による洗浄の際、私の雨合羽の中は、体温の上昇に伴い、経験のない状態になり、足場の上で腰を屈めてしまいました。それに気が付いたスタッフ

大事に至らずに済みました。◆帰宅してから数十年前に一緒に働き、今では都外で起業した2名の職人の事を思い出しました◆年齢は私より20歳位下で、中学校の後輩でもありました◆面名とも若い頃、反社会的組織について、背中から胸、大腿まで墨が入っていました◆いわゆるタトゥーと違い、刃物で色を入れる際、相当な苦痛があるため薬物を使用する事も多々あり、国立の特別な施設に数回ご厄介になりました◆笑い話になりましたが、夕方帰宅する際替えた白Tシャツが、バックプリントに見えてしまいます◆この強靱な男達も、夏には数回程熱中症でダウン。それも軽いものではなく、冬は冬で、極端に寒さに弱いのです◆江戸時代の火消しのそれと同じように、皮膚で温度調整ができないのです◆この晩2人に連絡して、元気に忙しく生活しているようでした。後地分会 野村 和好

〈町の建設救援隊(マチケン)〉 ～倒壊建物からの救助訓練～

災害時には地域の一助に

産業対策委員長 小林紀久夫



小林さん(五反田)

前の訓練の様子を映像で視聴して記憶を呼び起こし、その後、藤原仕事対策部長より疑似倒壊建物の組立ての説明を受け、安全確認をして準備に取

地元建設四組合共闘で組織している「町の建設救援隊(マチケン)」の、倒壊建物からの救助訓練について、3年ぶりの実施に向けて、当初は9月25日(日)を予定しておりましたが、台風による大雨が予想されたため延期をし、10月9日(日)に34名の参加で行ないました。



倒壊建物の屋根部分からの救助訓練の様子

りかかりました。訓練は、①倒壊建物を

い、参加者から意見を出し合って終了しました。災害はいつ来るかわかりませんが、訓練を通して自分自身や家族、地域

#STOP!インボイス 支部学習会

【学習制度化委員会発】

10月26日(水)、大崎南部労働会館にて、講師にSTOP!インボイス運動の中心メンバーでもある、佐伯和雅税理士を迎え、「インボイス制度と税額への影響を中心に」と題した学習会を69名の参加で開催しました。

佐伯税理士より「インボイス制度の内容」「発注元・下請け業者、それぞれの立場での影響」「インボイス制度が始まることでの懸念」等について話がされ、まとめとして、私たちが「今」やるべきこととして、周知不足によって実施が延長



佐伯税理士



真剣な眼差しで聴き入る

最後にマチケンでは、登録会員を随時募集しておりますので、ぜひとも登録を、宜しくお願い致します。

いっぴく



登山の代わりに

二葉分会

中山 勝利

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、山登りも行けなくなり、また、近年の豪雨災害によって、登山道の崩壊により、登山道の通行止めもあり、今も修復不可能な登山道が多くあります。

山登りに行けなくなり、今は、山のDVDを観たり、図書館で山の本を借



りたりしていますが、やはり実際に登った時の感動が感じられません。あまり山のDVDばかり観ている私に妻が、見るに見かねて、「どこか近郊の日帰りの温泉にでも行かないか」と言ってくれました。



主婦の会副会長 村越 千秋

主婦の会「ミニハイク」東京スカイツリー

10月22日(日)、主婦の会では3年ぶりとなるミ



真下が見える「ガラス床」

ニハイクを22名の参加で実施。行き先は、開業10周年を迎えた「東京スカイツリー」でした。エレベーターに乗り込み、わずか1分で地上350mの天望デッキに着。さらにエレベーターを乗り継いで、地上450mの天望回廊まで上がりました。

当日は曇り空だったため、青空は見られませんでした。デイズニーツートや東京ドーム、遠くは富士山も見えました。東京の建物の多さを

品川の塚

品川浦 鯨塚

品川分会 鈴木 康司

時を遡ること1798年(寛永10年)品川沖に迷いこんで、浅瀬にで動かない鯨を漁師らが捕まえました。鯨の体長は、長さ16m余り高さ2mも有る大鯨で、江戸中の評判となり、ついには十一代將軍家が浜御殿(現、浜離宮恩師庭園)で上覧するという騒ぎになりました。

その後、鯨は解体され、骨は洲崎弁天(現・利田神社)の境内に埋められ供養碑が建てられました。



唯一東京で現存する「鯨塚」



その109